

# 「讚岐国府跡発掘調査現地説明会」 「讚岐国府を語る」が開催されました

## 岸の上遺跡

岸の上遺跡は丸亀平野の東部、丸亀市飯山町に位置しています。国道438号道路改築事業に伴い、平成25年度から発掘調査を実施しています。4年目となる今年度の調査では古墳時代後期から奈良時代前半にかけての掘立柱建物跡や、竪穴建物跡が見つかりました。

中でも注目されるのは掘立柱建物跡です。今回の調査で確認した建物跡は、主軸方向を南北にとる一群と、西に約30度傾ける一群の2種類に分けられます。南北に軸をとる建物群は飛鳥時代末から奈良時代初頭にかけてのもので、5棟が並んだ状態で見つかりました(復元図参照)。この建物群は長辺、短辺ともに3間のものが2棟、4間のものが1棟、長辺が4間、短辺が3間のもの計5棟からなり、

長辺が4間のものは面積が43㎡になります。建物群は西辺を一直線に揃えており、规格的な基準のもとに配置されているのがうかがえます。これらは一間ごとにくまなく柱を並べる総柱建物で、倉庫として利用されたと考えられています。

対して主軸を西に約30度傾ける一群は、南北軸の建物群に後出するものであり、奈良時代前半頃のものと考えています。今年度の調査で4棟を確認しており、面積は大きいもので70㎡です。これらの建物が西に傾くのは古代に行われた土地制度である条里制に影響を受けたと考えられます。いずれの建物も大型で、一般の集落にはあまり見られないものです。

さらに遺跡を東西に横切る市道の位置には、古代の官道である南海道があったと考えられており、これまでの調査でも、その道路側溝跡と考えられる溝が見つかりました。この溝は複数回にわたって掘り直されており、その間隔が

ら南海道の道幅は約9m程度であったと考えられます。

これらの大型建物群は规格的に整然と配置されていることから、公的な施設であると考えられます。

なお、今回の調査では古墳時代後期の竪穴建物跡も11棟見つかりました。掘立柱建物群が建てられる以前には古墳時代の集落が存在したと考えられます。またその一角からは写真のような装身具に使われた玉類が多数出土しました。集落跡から大量の玉類が出土するのは珍しく、近隣に有力豪族が存在したことを裏付ける証拠となります。

このように岸の上遺跡は讃岐の古代史を紐解くうえで非常に重要な手掛かりとなる遺跡であることがわかってきました。

香川県埋蔵文化財センターでは古代の県庁といえる讚岐国府の位置と実態を明らかにするため、平成21年度から讚岐国府跡探索事業に取り組んでいます。今年度は府中町本村の開法寺跡の東側で800㎡という大きな調査区を設定して、9月から発掘調査を行いました。この調査区では飛鳥時代から平安時代の建物跡15棟以上のほか、溝状遺構や柵列といった区画施設、竪穴建物跡などが見つかりました。昨年度までの調査成果と合わせると、開法寺跡の東側には奈良時代後半に溝や柵列などによって区画された方形の空間があり、その区画の内側の北部、東部、西部には大型の建物が長期間にわたり規則正しく配置されていたことがわかってきました。

また、これらの遺構からは奈良時代から平安時代の須恵器・土師器・瓦のほか、銅鋳、三彩・青磁などの陶磁器が出土しました。三彩とは白・緑・黄色の3色のうわぐすりをかけて焼いた陶器で、当時の貴重品です。県内では坂出市檀石の大浦浜遺跡に次ぐ2例目の発見です。銅鋳は箱などに使われた青銅製の留め金具で、県内の古代遺跡では初めての発見です。

2月11日には調査の成果を実際に見ていただく現地説明会を開催しま



平成28年度讚岐国府跡発掘調査  
現地説明会の様子



讚岐国府を語る 讚岐国府跡第34次調査地・  
平成28年度開法寺跡調査地発掘調査報告会の様子  
講師は狩野久先生(元岡山大学文学部教授)



南北に軸を揃え並ぶ掘立柱建物(北から)



5棟並んだ倉庫の復元図



岸の上遺跡出土玉類

した。また、同日には讚岐国府跡の西方にある開法寺跡発掘調査の現地説明会(坂出市教育委員会主催)も行われました。あいにく風が強く肌寒いお天気でしたが、大勢の方々にご参加いただきました。

3月5日には、坂出市教育委員会と当センター主催の「讚岐国府を語る 讚岐国府跡第34次調査地・平成28年度開法寺跡調査地発掘調査報告会」が坂出市民ふれあい会館で開催されました。この報告会は毎年行われ、今年で8回目となります。

元岡山大学文学部教授狩野久先生のご講演「讚岐国府と城山」のあと、当センター松本和彦主任文化財専門員が「第34次調査地 讚岐国府跡発

掘調査成果」、坂出市教育委員会宮畑勇希主事が「平成28年度開法寺跡発掘調査成果」を報告しました。

狩野先生のご講演では城山がなぜ日本書紀に記されていないのか、規模から見た城山の重要性等興味深いお話を聞くことができました。参加者は最後まで熱心に耳を傾けていました。



2017年3月

発行：  
香川県埋蔵文化財センター

〒762-0024

香川県坂出市府中町字南谷 5001-4

tel: 0877-48-2191 / fax: 0877-48-3249

HP: <http://www.pref.kagawa.lg.jp/maibun/>

E-mail: [maibun@pref.kagawa.lg.jp](mailto:maibun@pref.kagawa.lg.jp)

